

	号外 昭和34年4月1日 第3種郵便物認可	定価1部2円	No.2662 2023年 7月28日	盛岡市議選まで1週間余り。2期目勝利に向け、県職労組織内「野中やすし」を家族・友人に広げよう！
		発行所 盛岡市内丸10番1号 岩手県庁内 岩手県職員労働組合		

7.24現業評議会 人事課要求書提出・交渉

県政を支える現業職の増員を！ 現業独自要求書提出・人事課長の見解質す ＝農林・県土企画室／管財課にも要請書提出＝

7月24日、県職労現業評議会（議長・工藤明彦 畜産研究所分会）は、2023年度現業評議会の独自要求書を内城人事課総括課長に提出し、現業職の退職者補充、人員体制の拡充等に関する基本姿勢を質し、秋の現業闘争に向けて検討を強く求めた。交渉結果は次のとおり。



内城人事課長に要求書を手交する工藤議長(右)

①運転技士の人員確保に関し、内城人事課長は「振興局土木部の運転技士は、業務遂行に大きく貢献している職種であると承知しており、現場の状況を把握しながら適正配置に向け企画室と検討を継続する」、県庁車庫の運転技士については、「今年度末で退職となる議会事務局の運転技士を含め、管財課や議会事務局と意見交換をしながら連携して対応する」の姿勢にとどまった。交渉団から、運転技士は高齢化を迎えており、計画的な新規採用と退職者の完全補充を強く求めた。



職場実態を訴える現業評交渉団

②技能員の増員に関しては、「退職補充のため継続して新規採用を行ってきた。主管部から職場状況や業務実態を聞き、適切に対応」との姿勢であったことから、技能員配置がギリギリの体制であり、年次休暇取得

が困難。しっかりとローテーションが組める人員体制と人材育成の環境整備に向け人員増が必要と訴えた。

上記のほか、賃金改善、執務環境改善、定年引上げを踏まえた60歳以降の働き方等について見解を質した。工藤議長から「現業職の人員増と新規採用での補充」、「エアコン未設置詰所の早期解消」を訴え、秋の現業闘争での前進回答を求め、交渉を終了した。

(関係主管課への要請は裏面へ)

県土整備企画室

振興局土木部各公所への運転技士の配置は必要と考えている。土木部運転技士の配置の在り方検討に向け、現在、各公所をまわってヒアリングを行い、公所の意見をもとに運転技士の確保について総務部と協議する。



大野県土整備企画室管理課長（左）

管財課

管財課運転技士の17人体制の維持は必要と考えている。議会事務局の運転技士については、全庁的な配置の中で議会事務局と意見交換しながら、正副議長の公用車の運転業務にもしっかりと対応していく。



和田管財課総括課長（左）

農林水産企画室

試験研究機関は生き物を扱っており、暑さや労働の過酷度が増した労働環境となっていることに加え、現状の人員体制が最低限度でローテーションを回す状況になっていることも認識している。職員が休暇等の権利行使をするために必要な体制を整備していくよう努める。

エアコンの設置など、労働環境の整備も順次進める。



白井農林水産企画室管理課長（右）

このままでは盛岡市議選を乗り越えられない！！ 組合員1行動を！



野中やすし

家族・友人・知人に
広めよう

盛岡市議選まで20日を切った。『野中やすし』2期目勝利に向け追い込みを行っている。『野中やすし』の支援の輪は広がりつつも、依然として厳しい選挙戦が見込まれ、更なる一人ひとりの後押しが不可欠だ。8月6日告示までに組合員の1行動をぜひお願いしたい。後悔してからでは遅い。私たち労働者の声を市政に反映させるためにも、**家族・友人・知人へ広めてほしい**。最後まで取り組みを重ねて要請する。

野中の訴えを聴きに行こう！

組合総決起集会＝公務員入場問題なし

多くの結集を！

<「野中やすし」勝利！総決起集会>

とき 2023年8月8日(火) 18:15～19:15

ところ エスポワールいわて 2階 大ホール